

鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業 募金趣意書

鹿児島大学工学部は一九四五年四月に創立された鹿児島県立工業専門学校をその礎とし、鹿児島県立大学工学部を経て一九五五年に国立鹿児島大学工学部となって、現在に至っています。開学当初は、機械科、電気科、建築科および化学工業科の四学科での船出でした。七十有余年を経まして、機械工学科、電気電子工学科、建築学科、環境化学プロセス工学科、海洋土木工学科、情報生体システム工学科、化学生命工学科の七学科と充実し、学部学生は二十名を超え、鹿児島大学で最大の学生数を有しています。さらに大学院は、理学部と統合され、理工学研究科の工学系分野として博士前期課程（旧修士課程）に機械工学専攻、電気電子工学専攻、建築学専攻、化学生命・化学工学専攻、海洋土木工学専攻および情報生体システム工学専攻の六専攻が設置され、博士後期課程（旧博士課程）は総合理工学専攻に集約されています。これまでに輩出した卒業生・修了生は二万六千余名にのぼり、各界で活躍しています。

このように、先進的に発展してまいりました鹿児島大学工学部ならびに同大学院理工学研究科工学系の教育・研究は、南九州のみならず広く工業立国である我が国の産業の発展に大きく寄与する重要な役割を果たしてきており、今後も大きな期待が寄せられております。

鹿児島大学工学部は二〇二〇年四月で、創立以来七十五周年を迎えます。この機会に、鹿児島大学工学部が歩んできた歴史と取り組み・達成した各種成果に鑑み、今後も工学部の学術研究ならびに産学官の交流等が精力的に進められ、研究・開発の新たな展開が生まれ、さらなる発展を目指す一助となる事業への支援を図る基金醸成のための拠金をお願いするものです。記念事業として、記念誌発行、記念銘板作製、工学研究・海外派遣等助成、記念式典、記念講演会、祝賀会を行う予定です。記念誌発行に關しては、工学部ホームページ上に電子媒体を掲載するとともに、六〇（三万円）以上を寄附いただいた皆様にはお名前を銘板に掲示して謝意を表す予定です。工学研究・海外派遣等助成は主要事業であり、工学部に所属する教員および学生の更なる発展に資する研究教育活動への助成を行うものです。毎年度の助成内容に關しては、当該年度の同窓会会報「南桜風」に掲載し、皆様に報告することとしております。

将来の百周年に向けて、何卒皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

- 一、募金目標額 七千万円
- 二、寄附募集期間 二〇一九年八月～二〇二一年三月
- 三、募金要領 一〇五万円（六〇（三万円）以上で記念誌の謹呈と銘板（の掲示を予定）同封の

【別紙一】「鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業に対する寄附金受け入れの流れについて」とおりです

四、その他 お問い合わせ先：「別紙二」のとおり

令和元年八月吉日

- | | | |
|--------------------------|-----|------------------------------|
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業期成会 | 会長 | 松永洋文 |
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業実行委員会 | 委員長 | 渡邊睦 |
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業期成会 | 副会長 | 高崎征忠 <small>（機友会会長）</small> |
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業期成会 | 副会長 | 菜山勝年 <small>（錦水会会長）</small> |
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業期成会 | 副会長 | 武田敏郎 <small>（Aoi会会長）</small> |
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業期成会 | 副会長 | 梁川賢一 <small>（南窓会会長）</small> |
| 鹿児島大学工学部創立七十五周年記念事業期成会 | 副会長 | 萩 亮 <small>（しらみ会会長）</small> |